

みんながチャレンジ 明日に向かって 本気でGO!



本郷の輝き

横浜市栄区中野町16-1 電話 891-6813

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hongo/>

横浜市立本郷小学校
学校学年便り 12月号
令和4年11月30日

12月 人権週間 互いを思い合う心を大切に

校長 山崎 浩一郎

一年というのは早いものです。学校は4月はじまり翌年の3月を年度としていますが、暦の上での一年の締めくくりは、12月です。銀杏の葉が道に黄色い絨毯となる季節、一年の終わりを感じます。皆様にとって令和4年はどんな年だったでしょうか。どうぞ、よいお年をお迎えください。

12月に入ると学校では、人権週間を迎え、各学年で様々な取組が行われます。「誰もが安心して豊かに」生活できる学校を目指して、一人ひとりの人権感覚や人権意識を高めることを目的としています。少し小さくなりますが、各学年の取組の一覧をご紹介します。

1年	中野地域ケアプラザ	中野地域ケアプラザとは何をするとところだろう。まちのみんなが安心して生活できるための場所であることを知る。
2年	人権キャラバン	人権とは何だろう。人権擁護委員の方に教えていただく。DVD「世界をしあわせに」を視聴しいじめについて理解する
3年	人権キャラバン	人権擁護委員の方に、人権について講演していただく。DVD「プレゼント」を視聴し、自分自身を見直す機会をもつ。
4年	中野地域ケアプラザ	高齢者、認知症について知る。ケアプラザが、元気に安心して暮らせる地域づくりを応援する場所であることを知る
5年	わ〜くらぶさかえ	ボッチャ体験を通して、中途障害・麻痺の方の現状を知る。パラスポーツの魅力、わ〜くらぶさかえのことを知る。
6年	日本アンパティサッカー協会	アンパティサッカーの体験を通して、競技に対する理解を深めたり、選手から話を聞いたりして自己の考えを見直す

6年生のアンパティサッカー体験については、過日参観のお誘いを出させていただきました。12月5日(月)の午前中というお忙しい時間帯となりますが、よろしければ、講演をお聞きいただけたらと思います。なお、雨天時は、講演・体験も含め、後日に延期(日程は未定)となります。

「誰もが安心して豊かに」生活すること、当たり前のことですが、この当たり前の人権感覚をもつことがなかなか難しいものです。相手を思い合う、互いの思いを尊重すると、理屈ではわかりますが、人間の感情とは、ときとしてぶつかり合ったり、いがみあったり、相手を傷つけてしまうこともあります。学校でもつい自分の感情を優先させ、怒りが爆発してしまったり、相手の思いや意見をよく聞かずに自己主張してしまったりして、トラブルになることがあります。大人の世界でも感情のぶつかり合いは、日常的にあるわけで、ましてや未成熟な子どもたちは、ぶつかり合いながら成長していくのだということも言えます。しかし、傷つけられた側としては、心の傷として長く残ります。

怒りを爆発させた側はすっきりするのでしょうか。後に冷静になったとき、後悔が残ることも多いのではないのでしょうか。先日、アンガーマネジメントの研修を受ける機会がありましたが、衝動のコントロールに6秒(どんな激しい怒りでも感情のピークは長くても6秒と言われていました)、その後、理性が働き始め、思考と行動のコントロールに移行するのだそうです。6秒を冷静にやり過ごす方法として、深呼吸をする、気をそらす、その場から離れる、セルフトーク(心の中のつぶやき)をする、相手に何を期待しているのか考えるなどがあることも学びました。

大人も子どもも大切なことは、「互いを思い合う心を大切にすること」、そのためには、「自分の心にゆとりをもつこと」「感謝を忘れないこと」だと自分に言い聞かせ、年の瀬を迎えようと思います。

